

1学期終業式

7月22日の3校時に、1学期の終業式を行いました。74日間の1学期でしたが、この間、新型コロナウイルスの感染対策を行いながらであり、例年とは異なる1学期となりましたが、生徒の皆さんは、できることに確実に取り組み、それぞれ、限られた機会でしたが、力を発揮してくれたと思います。これも、このような状況でありながらも、保護者の皆様には本校の教育活動にご理解をいただき、支えていただいたおかげであると感じております。感謝申し上げます。

終業式では、この1学期を振り返り、校長から以下のような話をしました。

（前段略）コロナウイルスの影響で、体育祭等の行事は1学期に行えませんでした。休校することもなく、1学期を終えることができたのはよかったなと感じています。他県では、休校の影響で、夏休みが短縮され、数日しかないという学校もあるという話も聞きます。さらに、7月の豪雨のため、熊本などでは、教科書はもちろん、家も流され、学ぶための道具も学ぶ場もなく、この時期を迎えようとしている中学生もいるようです。岩手県では、大きな災害もなく、いまだにコロナウイルスの感染が確認されていないので、予定通り夏休みに入れるのであり、このことのありがたさを、私は実感しています。皆さんはどうでしょうか。

さて、1学期の始業式の中で、**当たり前前に思えた事が当たり前前ではない時だからこそ、目標を持ち、時間を大切に過ごしてほしい、そしてそのためにやるべきことを確認してほしい**という話をしましたが、皆さんは、この1学期は、どうだったでしょうか。

私には、先の見通せない状況の中でも、3年生を中心に、できることに一つずつ、落ち着いて取り組んでいる金中生の様子を見て、やるべきことを理解して行動できていた皆さんが多かったなと感じています。

私がそのように感じた例として、まずは清掃活動です。時間いっぱい、集中して黙々と取り組む姿が素晴らしく、誇れる活動だと感じています。また、授業では、一生懸命に考え、仲間と考えを伝えあったり、わからないところを教え合ったりしている姿もありました。集会等で移動する際には、応援団リーダーが素早く行動し、よく考えて適確な指示を出していました。20日に行った学習クラスマッチでは、事前の取組も良かったのですが、終了後の採点作業等も早く、すぐに結果を発表できていました。部活動では、部長やキャプテンを中心に、主体的に活動している姿が見られました。そして大会には、目標をもって真剣に臨み、それまでに培ってきた力を発揮できたことが、各会場での選手のプレーや、大会後の部長の振り返りからも、うかがえました。

挙げればきりがありませんが、やるべきことを理解し、時間を大切に過ごしていることが、それらの活動に表れていました。皆さんにとっては、金中の伝統として先輩から受け継いできたことであり、当たり前前にできるということは素晴らしいことであり、皆さんには、誇りに感じてほしいと思います。そして、2学期もぜひ継続してほしいと思います。

さて、明日からの夏休みも、それぞれ目標に向け、取り組んでほしいと思います。3年生は、高校の体験入学もあり、進路について考え、行動する時期です。希望する高校等が決まっていなくても、できることややるべきことはあるはずですので、実行しましょう。1・2年生は、1学期の学習で十分でなかったところを補ったり、じっくりと読書に取り組んだり、部活動に励んだりできる期間です。特に2年生は、これから様々なことを3年生から引き継ぎ、全校をリードする立場になります。そのための力を蓄えるつもりで、過ごしてほしいと思います。

最後に、安全についてです。交通事故はもちろん、夏は水の事故も心配されます。気を付けて生活してほ

しいと思います。また、休み中は家族で出かけることもあると思います。岩手県も今後、他県の人との交流が活発になります。これまで以上に、新型コロナウイルスの感染の可能性は高まると考えられます。**念入りに手を洗ったり、3密を避けるように行動したり、外出先が室内の時はマスクをしたりすることで、感染のリスクを下げるができます。**それが、自分だけでなく、家族など大事な人の命を守ることに也有利于です。感染対策を意識した生活をしてください。そして、体育祭や文化祭も含めて、2学期の学校生活が、できるだけ、予定通りに行えるようにしたいものです。

つなげる体育大会 & 県中学陸上

7月18日(土)に、軟式野球と剣道の胆江地区中学校つなげる体育大会が引き続き開催されました。

結果は、剣道部男子が優勝(3連覇)、軟式野球が準優勝、剣道女子が3位でした(対戦成績は下表の通り)。8月1・2日に大会を控える柔道部も、力を出し切ってほしいと思います。

また、7月18(土)・19日(日)には、県営陸上競技場で、県中学校陸上が開催されました。金中陸上部も出場し、相澤尚毅君が、共通男子200mで23秒69の記録で見事3位に入賞しました。

部名	試合結果
剣道男子	準決勝 対 胆沢中 4勝1敗 (勝)
	決勝 対 水沢中 3勝1敗1分 (勝)
軟式野球	準決勝 対 水沢中 2-1 (勝)
	決勝 対 水沢南中 1-2 (負)
剣道女子	準決勝 対 江刺一中 0勝4敗1分 (負)

つなげる体育大会を振り返って

2学期に掲載予定でしたが、準備が整いましたので、今回、剣道部と野球部を掲載することとしました。

＜剣道部＞ 部長 藤原 碧唯
剣道部ではつなげる体育大会優勝を目標に、日々練習に取り組んできました。本番は2日ありました。初日は女子だけでしたが、準決勝まで勝ち上がることが

できました、2日目は準決勝以降が行われ、男子はシードから準決勝を勝ち上がり、決勝に駒を進め、優勝することができました。女子は惜しくも3位でしたが、結果を残せたのは、応援してくださった父母の方々、コーチ、顧問の先生方のおかげだと思います。3年生が引退しても、後輩全員で力を合わせて剣道部を引っ張って行ってほしいです。



剣道男子（会場：水沢中）

＜野球部＞ 部長 藤澤 朔
僕達はつなげる体育大会の目標を優勝として、練習に取り組んできました。結果は、1回戦東水沢中学校に1対1の同点で抽選の結果勝利。2回戦はシードの江刺一中相手に初回に一拳3点を取り、そのまま逃げ切り、4対2で勝利。準決勝は水沢中で、相手の好投手に苦戦しながらも2対1で勝利。決勝は、新人戦優勝の水沢南中で、自分達ができることをすべて出し切ったものの、結果は1対2で負けてしまいました。しかし、3年生7人で最後まで野球ができたので悔いはありません。後輩達には、自分達よりももっと良い生成期を収めることを期待しています。

最後に、顧問の山口先生、賢先生今まで本当にありがとうございました。



軟式野球（会場：胆沢中）